

演題：当院におけるコンピューターガイドドサー ジェリーの導入

演者：園木 誠（そのき歯科医院）

月日：2016年8月23日

keywords

1. 術者・患者のストレス
2. 埋入手術時間の短縮
3. 的確な埋入位置
4. フラップレス

アナログ時代からデジタル時代へと歯科治療も変遷しつつある昨今、デジタルデンティストリーの代表としてコンピューターガイドドサージェリー(CGS・コンピューター支援型インプラント手術)やCAD/CAMにより顕著に具現化し、デジタルデータの臨床への応用・フィードバックによりインプラント埋入が解剖学的理由から困難であった部位にまで経験の少ない術者でもインプラント治療が可能となり、さらにインプラント治療の普及に大きく貢献していると考えられる。

そこで、デジタルの恩恵を治療クオリティーの向上のためデジタルデータをアウトプットし、ツールとしての的確なフィクスチャーの埋入位置の確保と時間の短縮を目的にCGS 用いた症例を見落としがちな項目などの感想も含め提示したいと思う。